



子ども達の気付きや発見、疑問などから  
ぐんぐん育つ《学びの芽》



先生と一緒に、思いを受け止めてもらって嬉しいな  
《安心安定の土台》



～重さってどうやって測るのかな？～

大根を収穫し、「全部の重さを測ってみよう！」とメジャーをもってきたら「それ違う！」そこで、重さと言えば発育測定で使っている「体重計！」と気づき、測定をすると18kgの大根がありました。次は、天秤ばかりで「ぼくの勝ち！」「こっちが重いで！」と比べっこを楽しみ、試したり、考えたり、確かめながら学びを深めていく姿に成長を感じうれしく思いました。



～雪がいっぱい、楽しいね♪～

雪がたくさん積もり、園庭には子ども達の歓声が響き渡っています。「どうやったら遠くまで滑れるかな？」「みんなで力を合わせて大きな山をつくろう！」「ここに雪を置くからトントンして」考えたことや気付いたことを言葉で伝え合い、「ここまで行けたよ～」「今度は穴を掘ろう！」と、やってみたらできた！次はこうしよう！と繰り返して楽しんでいます。毎日遊ぶ中で、「昨日の雪はやわらかかったけど、今日の雪は固いね」自分で経験することで次の発見や気付きにつながっていきます。



ふわふわの雪に飛び込むぞ～！！やわらかくて気持ちいい～♪

空から落ちてくる雪に興味津々 部屋からずっと乳児園庭を見ていました。



～鬼のお面づくり～

それぞれの年齢で、いろいろな素材や画材などを使い鬼の面づくりをしました。今までの経験から、絵の具で自分の好きな色をつかったり、お面をつける帯を「これは大きいからもう少し小さく」「まだ大きい」と何度も自分の頭に付けて長さをはかったりする姿がありました。

出来上がった鬼をつけ、「鬼だぞ～！」「ほら、僕の鬼も見て」すっかり鬼になりきり、「かわいい鬼」や「こわい鬼」が園内のあちこちに出ています。「おには～そと～、ふくは～うち～」

